

令和 4 年 6 月 17 日

沖縄県がん診療連携協議会  
議長 大屋 祐輔 殿

(八重山のがん患者を支援する会)  
や い ま ゆ ん た く 会  
会 長 田 盛 亜 紀 子  
(公印省略)

「島外の医療施設における治療等の必要性に係る意見書」の定額化についての要望書

日頃より、沖縄県のがん対策の推進と強化にご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、沖縄県離島患者等支援事業を目的に、離島から島外医療施設への通院を必要とするがんや難病等の患者に航空運賃の一部を助成する制度があり、居住地の市町村によって、助成額に違いはありますが、当該助成を受けるためには申請書に添付する「島外の医療施設における治療等の必要性に係る意見書」が必要となります。ところが、医療施設によってこの意見書の証明料金の違いがあり、離島の患者が通院する主な医療施設を調査した結果、無料～2200 円と差異がありました。がん患者にとって家族のいる地域での治療が望ましいが、現実的には専門医不在等により島外・県外の病院へ多くの患者が行かれる現状にあるため、精神的・経済的な負担も大きいものがあります。病院関係者におかれましても係る諸事情をご理解下さり、沖縄県による離島患者等支援を目的に助成がされていることに鑑み、係る医師の発行する意見書の証明料金は県内統一の無料、又は 1000 円程度にして頂けるよう患者会を代表して要望申し上げます。

以上

## 各施設別 渡航費の件数と意見書料金

\* 施設は、おきなわがんサポートハンドブック（がん診療を行う県内医療施設一覧表）より

\* 令和3年度分

施設名	料金/円	件数
琉球大学病院	2,200	45
県立中部病院	2,200	1
那覇市立病院	無料	6
県立八重山病院	1,100	93
中部徳洲会病院	1,320	0
ハートライフ病院	1,100	7
国立沖縄病院	1,650	5
浦添総合病院	無料	4
宮良クリニック	無料	22
マンマ家クリニック	無料	3
沖縄赤十字病院	1,100	3
那覇西クリニック	1,100	31
那覇西・まかび	1,100	2
友愛医療センター	1,100	5
南部医療センター・こども医療センター	1,100	5
他 石垣市内の3医療機関	1,100	19

\* 石垣市健康福祉センターにおける令和3年度分のがん治療渡航費申請件数は278件です。但し、意見書の件数が少数の医療機関は除いてあります。